



# 季節を問わず注意が必要！ 腸管出血性大腸菌感染症

令和6年10月16日  
富山県感染症情報センター  
(富山県衛生研究所内)  
(0766-56-5431 直通)

## 感染症発生動向速報

(令和6年第41週分・10月7日～10月13日)

### 《インフォメーション》

#### ●腸管出血性大腸菌感染症

腸管出血性大腸菌 (EHEC) 感染症は、ベロ毒素 (VT) を産生、またはVT遺伝子を保有する大腸菌により汚染された食品を原因とする感染症です。全国では無症状病原体保有者を含む EHEC 感染例が例年 3,000～3,900 件報告されており、夏季に流行のピークがみられます。2024年は10月13日現在、20件(うち無症状病原体保有者6件)のEHEC感染例が県内で報告されています(図参照)。

EHECは牛などの反芻動物に保菌されていることが多く、これら動物の糞便を介し肉類やその他の食品、井戸水などを汚染します。汚染された食品を加熱不十分な状態や生のまま喫食すると、3～5日の潜伏期後に腹痛、水様性の下痢や血便、一部の患者では嘔吐や発熱などの症状を呈します。溶血性尿毒症症候群(HUS)や脳症など重篤な合併症を併発し、死亡する事例もあります。免疫力が弱く重症化しやすい小児や妊婦、高齢者については特に注意が必要です。

感染予防には、生肉や加熱が不十分な肉の喫食を避けること、調理する際の生肉の取り扱いに注意することが重要です。今年8～9月に県内で、海外旅行中にユッケや生レバーなどの生肉を喫食することで発症した患者が複数報告されています。海外旅行中では特に、加熱されていない食品や生水の摂取は避けましょう。下記のことに気を付けて感染予防に努めましょう。

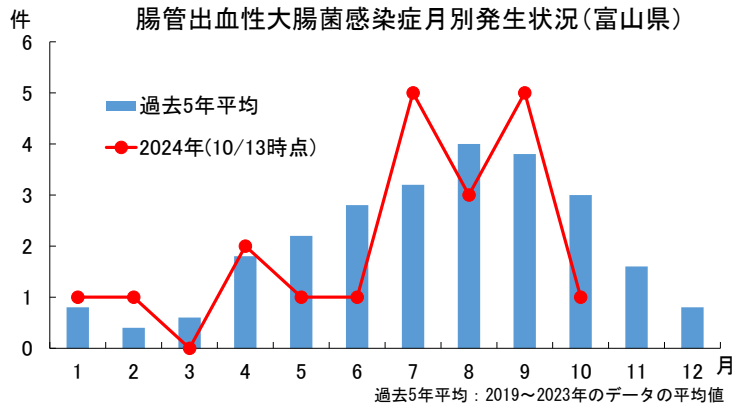
- ① 調理の際、食事の際、トイレの後は石けんと流水で手を洗う
- ② 生肉やレバーなどの内臓肉は、内部まで十分に加熱してから食べる
- ③ まな板などの調理器具は、「肉用・魚用」と「野菜用」で使い分ける
- ④ 食材は調理までの間、低温(10℃以下)で保存する

### 《全数報告の感染症》

- 二類感染症 結核 1件(20歳代、女性)
- 三類感染症 腸管出血性大腸菌感染症 1件(10歳代、女性、O157、VT2)
- 四類感染症 レジオネラ症 2件(①80歳代、男性、肺炎型 ②80歳代、女性、ポンティアック熱型)
- 五類感染症 カルバペネム耐性腸内細菌目細菌感染症 1件(30歳代、男性)
- 劇症型溶血性レンサ球菌感染症 1件(第40週診断分：50歳代、男性、A群)
- 梅毒 2件(①第40週診断分：50歳代、男性、早期顕症梅毒Ⅰ期  
②50歳代、女性、早期顕症梅毒Ⅱ期)

### 《定点報告の感染症》

今週の富山県内上位6疾患		定点あたりの数	
順位	疾病名	今週(増減)	先週
1位	手足口病	25.25 (↑)	21.32
2位	感染性胃腸炎	2.82 (↑)	2.57
3位	A群溶血性レンサ球菌咽頭炎	2.18 (↓)	2.43
4位	COVID-19	1.81 (↓)	2.32
5位	マイコプラズマ肺炎	1.40 (↓)	2.00
6位	ヘルパンギーナ	0.68 (↑)	0.64



○感染症発生動向調査報告状況（令和6年第41週 令和6年10月7日～令和6年10月13日）

分類	疾患	今週報告分（第41週）					累積報告数（令和6年第1週（1月1日）～）							
		新川	中部	高岡	砺波	富山市	計	新川	中部	高岡	砺波	富山市	計	
全数把握	二類感染症	結核			1		1	11	5	29	10	42	97	
		（再掲）結核：無症状病原体保有者を除く			1		1	7	4	15	6	25	57	
	三類感染症	腸管出血性大腸菌感染症					1		2	8	3	7	20	
	四類感染症	E型肝炎										2	2	
		ポツリヌス症										4	4	
		レジオネラ症			2			2	3	2	11	4	18	38
	五類感染症	アメーバ赤痢											3	3
		カルバペネム耐性腸内細菌目細菌感染症					1	1	2		4		10	16
		急性脳炎								1			1	2
		クロイツフェルト・ヤコブ病											1	1
		劇症型溶血性レンサ球菌感染症							1		4	1	11	17
		後天性免疫不全症候群（HIV感染症を含む）										1	3	4
		ジアルジア症											1	1
		侵襲性インフルエンザ菌感染症									3	1	5	9
		侵襲性髄膜炎菌感染症											1	1
		侵襲性肺炎球菌感染症							2		1		4	7
		水痘（入院例）							1	1				2
		梅毒					1	1	2		8	6	20	36
播種性クリプトコックス症												1	1	
破傷風										2			2	
百日咳												1	1	
定点把握（上段：報告数、下段：定点医療機関当たり報告数）	インフルエンザ／COVID-19定点（47定点）	インフルエンザ				2	2	1,085	1,032	4,045	1,567	5,080	12,809	
						0.13	0.04							
	小児科定点（28定点）	COVID-19	19	6	22	22	16	85	2,405	1,237	3,900	2,163	3,202	12,907
			2.71	1.20	1.69	3.14	1.07	1.81						
		RSウイルス感染症	2		3		4	9	75	71	614	72	474	1,306
			0.50		0.38		0.44	0.32						
		咽頭結膜熱	1		1		1	3	123	259	694	39	708	1,823
			0.25		0.13		0.11	0.11						
		A群溶血性レンサ球菌咽頭炎	5	2	28	1	25	61	198	173	2,927	318	1,411	5,027
			1.25	0.67	3.50	0.25	2.78	2.18						
		感染性胃腸炎	17	6	11	3	42	79	896	682	1,505	686	3,662	7,431
			4.25	2.00	1.38	0.75	4.67	2.82						
		水痘					2	2	3	18	118	15	79	233
							0.22	0.07						
		手足口病	26	72	221	54	334	707	219	682	3,213	596	3,071	7,781
			6.50	24.00	27.63	13.50	37.11	25.25						
		伝染性紅斑		2				2	1	14	8	2	10	35
				0.67				0.07						
		突発性発しん		1	3		1	5	10	16	125	31	113	295
				0.33	0.38		0.11	0.18						
ヘルパンギーナ	2	4	2	7	4	19	83	34	110	92	238	557		
	0.50	1.33	0.25	1.75	0.44	0.68								
流行性耳下腺炎					1	1	3	1	7	3	11	25		
					0.11	0.04								
眼科定点（7定点）	急性出血性結膜炎										3		3	
	流行性角結膜炎							8	2	33	5	10	58	
基幹定点（5定点）	無菌性髄膜炎										3		3	
	マイコプラズマ肺炎		2	2	3		7	1	10	33	11	14	69	
			2.00	2.00	3.00		1.40							
入院サーベイランス（5定点）	感染性胃腸炎（ロタウイルス）									1			1	
	インフルエンザによる入院患者（※1）				1		1	1					2	
	COVID-19による入院患者	1	3	4	3	1	12	217	164	202	243	581	1,407	

本週報のデータは速報値であり、今後、調査などの結果に応じて若干の変更が生じることがあります。

※1 インフルエンザによる入院患者累計報告数は、令和6年第36週（9月2日）～の集計です。

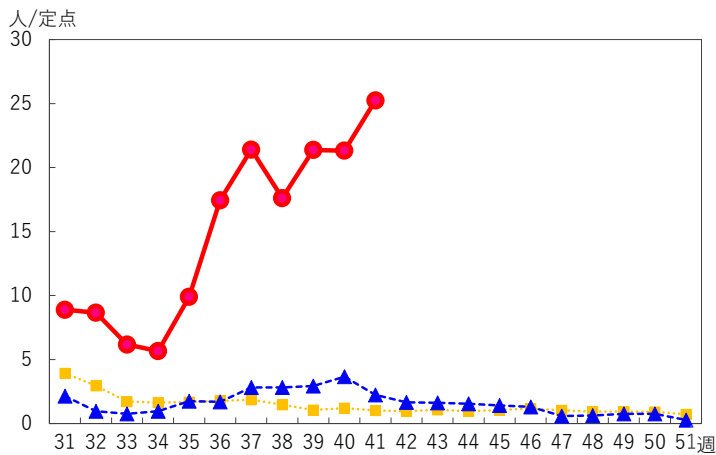
# 今週の富山県内上位6疾患（定点把握）

2024（令和6）年 第41週（10月7日（月）～10月13日（日））

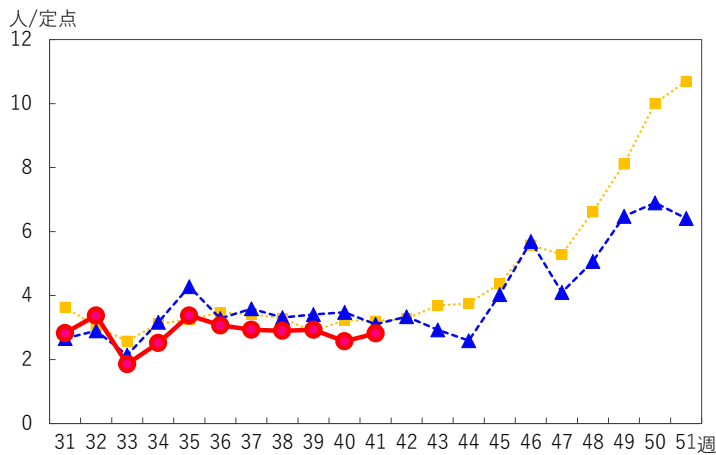
10月16日時点速報値

● 現在 ▲ 前年 ■ 過去10年平均

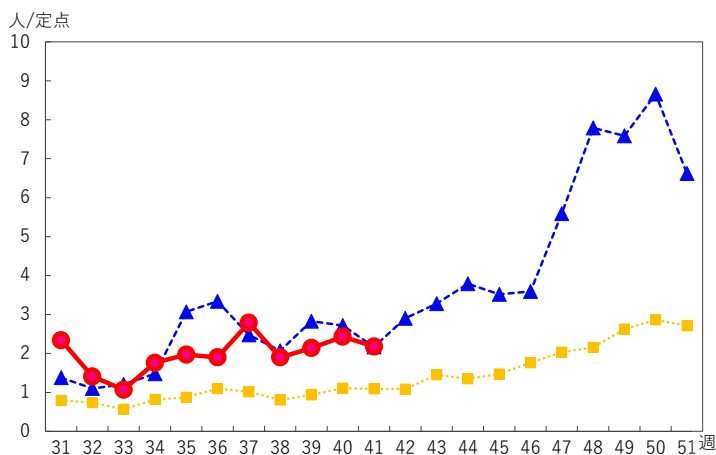
## 手足口病



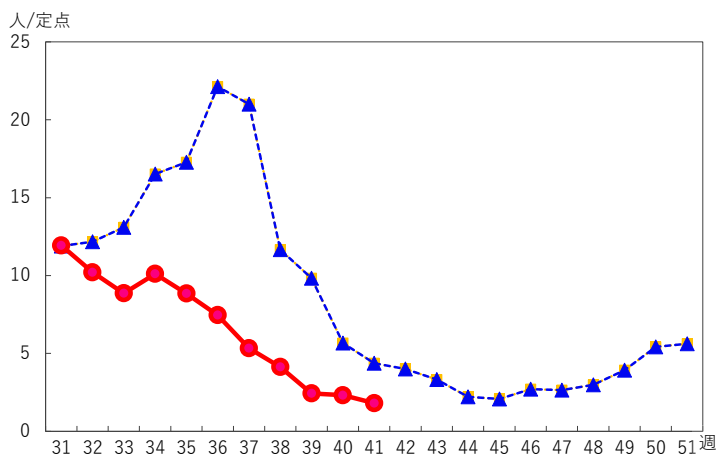
## 感染性胃腸炎



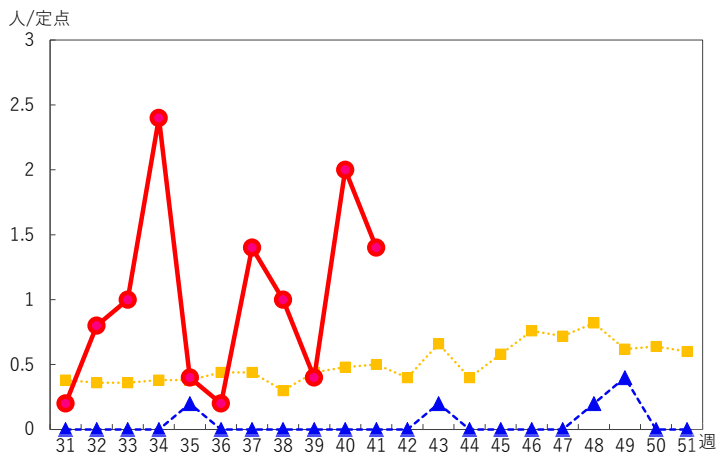
## A群溶血性レンサ球菌咽頭炎



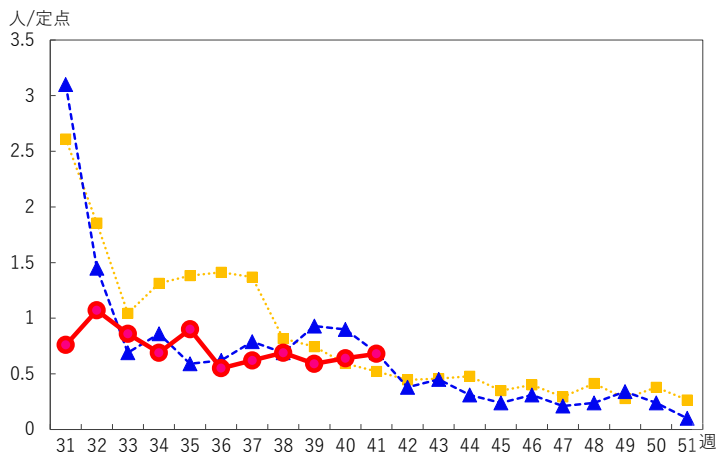
## COVID-19



## マイコプラズマ肺炎



## ヘルパンギーナ



○感染症発生動向調査報告状況（令和6年9月分）

五類感染症 定点把握 月報対象疾患

（上段…報告数、下段…定点医療機関当たりの報告数）

		9月報告分					累積報告数						
		新川	中部	高岡	砺波	富山市	計	新川	中部	高岡	砺波	富山市	計
STD定点 (10定点)	性器クラミジア感染症		1			11	12	2	3	7		81	93
			1.00			2.75	1.20						
	性器ヘルペスウイルス感染症				1	5	6		9	3	1	52	65
					1.00	1.25	0.60						
尖圭コンジローマ					1	1					5	14	19
					0.25	0.10							
淋菌感染症					2	2				3		14	17
					0.50	0.20							
基幹定点 (5定点)	メチシリン耐性黄色ブドウ球菌感染症	3		1		2	6	18	7	18	11	68	122
		3.00		1.00		2.00	1.20						
	ペニシリン耐性肺炎球菌感染症			2		2	4	5	1	7		7	20
				2.00		2.00	0.80						

本月報のデータは速報値であり、今後、調査などの結果に応じて若干の変更が生じることがあります。